（第二版）　（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十四年一月二十日（金曜日）　臺灣日日新報　第一万三千九百五十二號　A　（一）

臺灣昌新報夕刊
一月十九日
少刊定價一部二錢
編輯兼發行人　佐々木實
發行所　臺北市榮町四丁目卅番地　臺灣日日新報社
基隆支局（基隆市仁愛路一丁目九五）　臺南支局（臺南市末廣町一丁目一〇）　臺中支局（臺中市錦町一丁目一〇七）　花蓮港支局（花蓮港街八番地）
大阪出張局（大阪市北區堂島南通一丁目ビルヂング內）　大阪支局
東京支局（東京市京橋區銀座一丁目一番地　聚玉館內）

酒界の王者　菊正宗

愈よ防諜法制定
今月末頃議會に提出

【東京十九日發同盟】政府では時局に鑑みスパイ行爲取締の完璧を期するため防諜法を創定することになり、目下陸、海軍、內務、司法、法制局等關係當局間で案の作成を急いでゐるが、十八日午後關係當局は陸軍省に會議を開き防諜法草案に最後的檢討を加へ成案を得次第本月末頃議會に提出する意向である

織維工業統制
愈よ一元化
絲配給統制規則制定

【東京十九日發同盟】商工省では人繊原料の國產を絲のストック統制に依つて繊維絲を統制し、一丸となる配給統制規則を設定するに至つたことは繊維工業統制が緊急問題となつた事變下に於ける當然の一元的措置として注目に値するが、これに伴ひ繊維工業統制の基本となる綿絲配給統制規則、絲布配給統制規則、スフ絲配給統制規則を廢止し、綿絲、人繊絲、スフ絲を打つて一丸とする絲配給統制規則を制定する事に方針を決定する事となつた、而して省令內容は大體現在の綿絲配給統制規則の內容（割當制）と同樣で嗚呼二月より繊出入臨時輸出入許可規則に基き省令を以つて實施すべく急いで研究中であつたが、結局現行綿

西安爆撃行のスリル
僚機から手を振り 全彈命中を信號
燃え行く赤都を尻眼に

【○○基地十八日發本社特電】十八日早後一時我が陸の荒鷲山部隊に依つて決行された西安大空襲に旧式は許されて戰闘機に搭乘、空襲に潰え行く赤都を眼の辺りに見る事が出來た、數日來黄河一帶を包んだ濃霧もこの日カラリと晴れ中條山脈には白雲悠々と輝やき飛行機をすゝ早朝、中村、見送、鈴木各部隊長は○○基地を出動第十基には幾回を繰返して万一敵陣に不時着する場合は自爆すべしと悲壯な決心を固めて大編隊で見事に目的地に向つた、黄河北岸地區には敵軍のトーチカ陣地がはつきり見え、敵兵らしい黒い點もその中を右往左往してゐるのが雙眼鏡の眼に映つた、遙か前方に黄河を跨ぐて關係線には鐵道する貨物列車らしい物があつたが警音を聞きつけてかどタリと停止してしまつた、黄河は濁流渦巻いて南岸に眞白く磯がつてゐる、小銃、機關銃等地上でスッ〳〵と光りを放つてゐるが敵スピードの我が機にはとどきはしない

黄河に迫る頃から敵陰地から盛に高射砲を浴せ赤い次の彈が眼下を飛んで來る、向ひ風を物ともせず大編隊は寸分の隊もなく西安飛行場上空に入つた、前後左右から物凄い機關銃高射砲の一斉射撃だ、雲間を縫ひ敵陣の雨の中を急進單機外の西安飛行場には敵機影らしきものなく昨秋空襲當時と同じ位置にアンペラ擬裝機が約十機整列んでゐる

【西安十九日發同盟】西安市北郊の飛行場に在る敵機は十九日午前十時五分より空襲壓に於て約二十機と銀翼を連ねた大編隊が一定、一團、一團田舎道の民家の屋根すれ〳〵に超低空で飛來し來襲、午前十時十分頃

家庭と婦人

代用品展を見る

（六）臺灣の輸入代用材は？

臺灣産の輸入代用材

昭和十年十一月臺灣博覽會に於て開催のさゝ七回全國林業試驗機關會議に提案されたる「入材に關する問題代用材の試驗機關として臺灣林業部が臺灣産木材中より選定した樹種は左の如く、製圖用鉛筆軸、設具用材二種、計六種であつたが協議の結果、これが其同試驗は可決せられた、最近情勢變遷の爲せる外材輸入制限の强化と國産代用の必要とに依り內地の關係、殊に製材業者は製圖用鉛筆ベニヤ原料として國産材の使用を企圖し、臺灣當局にある台灣を唯一の給地と目

開花三世相

(79)

村松梢風作
中一彌畫

金剛不壊(四)

「はい、お隣室の方にゐらつしやいます」

と、答が云つた。彌太郎で立つた儘、一寸考へてゐたが、

「わしほ、一寸お客様に會つて來よう」

と云つて、衣紋掛の着物を通り折れ曲ると、仕切戸があるのを開くと、隣室へ消える。下がある。暗室から微かな、灯の光が流れ低い男の話し声が聞えた。彌太郎は二寸其処で聽耳をするやうに立ち留つたが、併し直ぐ声を掛けた。

「お飛脚をしても宜しいでせうか？」

すると、中から

「御主人ですか、さあ〳〵どうぞ」

聽へ向いた襖子を開けて、其処から隣へ入れてゐる。行燈が部屋の中央に置いてある。其の明りに顔を向けて彌太郎を迎へるやうに見下ろしたのは、稻葉龍一郎であつた。

「稻葉さん、そんなことは僕なんかに申し上げてゐるのではありませんか」

彌太郎は、チラとお町の方を見、僅かに打ち消すやうに云つた。お町は顔のあたりまで赤くしてゐた。

龍一郎とお町は、あの火事のドサクサに紛れてお城を逃げ出すことができたのだつた。併し龍一郎は何處へ行く當てもなく、ヤタと當惑してしまつた。

最近までにフランス官憲の調査した所によれば、ミラー將軍は同じく白系のスコブリーン將軍と共にウエルベルと呼ぶドイツ大使館員と會ひに行くといふ手紙をして行方不明になつたが、當時既に、ウエルベルなるものは實在の人物でなく將軍の失踪後スコブリーン將軍も姿を消して了つた、そこでスコブリーン將軍は實はG・P・Uの手先ではなかつたかと疑はれ、同將軍の夫人たる有名なオペラ歌手アレヴィツカヤ女史は夫との共犯の嫌疑で召喚された、ミラー將軍の失踪後數時間にしてソヴエットの貨物船マリア・ウリヤノア號が突如出帆したが、出帆前パリから外交團のヴアリーズとして不思議な旅客が同船に關けられてゐるのどこかで暗殺され、その死體は機關の缶圓船でレニングラードへ送られたに違ひない、國内不安の深刻化でソ聯當局は國外の白系露人の活動を極度に警戒し始めてゐるとミラー將軍側の弁護士は語つてゐる

世界中の映畫館は

どのくらゐあるか

キネマ時代といふが、全く世は映畫時代である、わが國では全國で映畫館數は約二千とされてゐるが、いつたい今日世界にどの位の映畫館數があるかざつとした數字を調べて見よう。

×　×　×

ロシア約二万▲ドイツ約五千▲フランス約四千▲チエツコ約一千▲ベルギー約八百

×　×　×

▲アルゼンチン約千五百▲メキシコ約七百▲コロンビヤ約一百▲ペルー約百四十▲ボートリコ約百

×　×　×

▲ニュージーランド約四百三十▲シヤム約八十▲ブラジル約千三百五十▲キユーバ約二百▲チリー約七十▲ウルグワー約百四十▲フイリツピン約二百▲オーストラリヤ約千二百

×　×　×

▲イギリス約五千▲イタリー約四千二百▲スペイン約三千五百▲オーストリヤ約八百▲印度約七百とされてゐる

臺灣大成映畫愈よ創立さる

第一回は愛すべき仇人

川島製糖所の二社に委せ、近く日活でクランク開始し、台湾にもロケーションに來合せる由である臺灣の繊み製作に決定した映畫、若くは内地の映畫會社を大臨に誘ひ、我が統治国の實態を全世界に紹介せんとする總督府大藏局の方針と相俟つて臺灣人側の資本家を網羅し、併せて島民の文化生活の向上を促進する目的で設立したもので、第一回作品は日活と提携し、徳富蘇峰作報文藝春秋の「愛すべき仇人」と決定、配役は日活を中心として選ばれるが、主役は目下七名の候補者中より選ばれる筈である。

世界の名曲をたづねて

◇趣◇味◇の◇洋◇樂◇

ラヂオで吾國洋樂レコードをよくかけますが、洋樂のよさは徒らに西洋崇拜といふやうなことでなく、もつと深い意味での藝術にあるわけです、よく聞く曲集ですが「三頭の若い者は洋樂が好く」といひますが、それといふのも、トーキー映畫の發展に依るのではないかとおもはれますまた「洋樂は何のことやらわけがわからぬ」といふ人は多く中年以上の人に見ることで、これは幼時耳馴れいたいと、食はず嫌ひの人にも、ためであるとおもはれます、もし子供の時から洋樂を耳にしてたならば、きつと、その興味のよさがわかることとおもはます、要するに洋樂なるものも、高尚な藝術の一つであつて、徒らに西洋

蓄音器物語　朝陽映畫

赤石　定藏

猶々彼地獨逸名士數名當地音樂家多數、進來種々ご心々樂共非常ご感激ご太平。已刻元日當國。

▲一期九輯　當　中　先　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六

今朝橋架父加二日露也知春酒甘。世事已隨心境變。歳次不到野人廬。

蓄音大抽先生

▲一期九輯　當　中　先　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六

悪筆御容赦。

▲一期九輯　當　中　先　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六　三、三六

臺灣日日新報 第一万三千九百五十二號 (一)
昭和十四年一月二十日 (金曜日) 臺灣日日新報 (明治卅一年五月九日第三種郵便物認可) (二版)

臺灣日日新報

日本夕刊 全二十頁
編輯兼發行人 佐々木貞
臺北市榮町一丁目四番地
社報新聞 日刊 所在地
定價 本社一部六錢 一箇月金壹圓五拾錢 三箇月金四圓拾錢 六箇月金七圓 前金拾八圓 日本國內及支那各地郵送料共 壹箇年金參拾六圓
廣告料 普通欄一行十九字詰 壹回五拾錢 特等欄一行 壹回 貳拾錢
電話 代表五八〇一番 編輯局 五八〇二番 營業局 五八〇三番 印刷所 五八〇四番 臺北二番
振替口座臺灣銀行 臺北 一二二六番 臺灣銀行 一二四二番

社說

前途への見透しは十分だ 國民は只ヂリ押しの一手

一

支那問題の解決に、國民を擧げて一生懸命になつてゐる現下の日本に對し、第三國の態度が、所謂〝高をくゝつてゐる〟かの感ある は、甚だ腹ぶくれであつて認識不足も甚だしと言はねばならぬ。現にルター通信の傳へる通り、十八日付の倫敦タイムスの如き、實に夫の樣な不見識極まる所論を掲げてゐる。即ち〝日本政府は、國民政府の領土的野望を思ひ止まつて平和の提議にまで進んで行くだらうが、それにしても二三の點に難關がある。例へば陸兵の問題にしても、日本としては特定區域の交通幹線を占領してゐないと、今後五、六年間は到底安心が出來まい。又從來の經驗が國民政府に對し實際化してゐる今日である から、日本の提議に際し單に單純に乘つて行くやうな事はしないだらう日本は、英米の共同的侵略態度に態度を感じてゐるが、それだけ支那側の修理のことは意を強うしてゐる。殊に日ソ間の關係は、漁業問題を繞つて安心ならぬ狀態に在る〟と論じてゐる。

二

現に歸化を傳へてゐる日ソ間の漁業問題まで取り入れて論じてゐる所は、國際情勢に對する一應の常識は備へてゐるかの感に思へるが、然し遺憾ながらこれ等の點に關しては、日本と本氣に事を構へるだけの勇氣ありや否は、國民內の實情を知る者の間にはアンモ問題にならぬ事柄である。兎に角、タイムスの論調は、英國が東洋問題に來るを喜び込んだことに滿悦を感じつつ、善かれ惡かれ極端な事は無しといふ世界強大國らしい自己本位以外の何ものでもないのである。

三

飜つて思ふに、第三國が斯ういふ言論態度の者を抱けてゐる間が日本としては却つて重畳の感であつて、上下擧國の總動員で、元氣よく進むことを希望して已まぬ。

陸の荒鷲が連日寶鷄、潼關を爆撃

陝西以南の敵戰慄

【○○基地十九日發同盟】わが陸軍航空部隊は十九日陝西省の寶鷄及び同機の中継基地たる潼關、閿鄉を急襲、飛行場施設並に鐵道線などを破壞、完全に灰燼に歸せしめた、山縣部隊の中村、見長、鈴木の各部隊は午後一時○○機の大編隊をもつて陝西省寶鷄の敵航空基地を急襲、同地に集結して敵失墜の中心をなし、又四川、貴州に進下する自動車隊により中支方面をも脅威し、同地を唯一の重要補給線としてゐるが、わが航空隊は中央第四師團の部及び兵團、停車場、市街などを木ッ端微塵に粉碎し大損害を與へて悠々歸還した、一方永興部隊の偵察機は○機をもつて午前十一時半頃潼關に對し敵兵を追ひ敵地に亘る敵の陣地を銃爆撃して市街地に火煙を擧げ、この連日の大攻撃は陝西以南の敵を戰慄せしめてゐる

隴海線一帶の敵退却

【○○基地十九日發同盟】我が空軍の連續攻撃と對峙よりする壓迫に堪へ得ず敵は隴海線一帶の陣地より退却を開始した

海軍・南支で活躍

荒鷲、北海其他を襲撃

【東京十九日發同盟】我が空軍の連續攻撃の大型連續戰鬪機「重爆」「雙發」「單發」これに搭載せられる爆彈實に一千瓩其他を遙かの鐵道材料を大破炎上せしめた上更に敵軍事機關たる飛行場、兵營、軍用自動車隊に對し徹底的なる破壞を加へ、又七月十日廣東第一次攻略部隊は同地後方基地附近において敵軍に對し

一、南支方面において海軍航空隊は去る十九日朝日に引續き廣東省南部の敵軍政機關を徹底的に爆撃を實施し北海飛行場の敵軍用機格納庫及び小型軍用運送船一隻を撃沈し、これに大損害を與へ敵陸上同じく大損害を與へ敵火を挙げ同地方面の敵軍政機關を破壞し又十七日廣東第一次攻略部隊は同地後方基地附近において敵軍に對し

一、南支方面において海軍航空隊は去る十九日朝日に引續き廣東省南部の敵軍政機關を徹底的に爆撃を實施し北海飛行場の敵軍用機格納庫及び小型軍用運送船一隻を撃沈し、これに大損害を與へ敵陸上同じく大損害を與へ敵火を挙げ同地方面の敵軍政機關を破壞し又十七日廣東第一次攻略部隊は同地後方基地附近において敵軍に對し

政務官初顔合せ

【東京十九日發同盟】各省政務官

内閣參議に島田俊雄氏

【東京十九日發同盟】平沼首相は

休會明け議會へ

政府政黨の陣容整備

【東京十九日發同盟】重要案件は殆ど議了し殘るは豫算關係のみとなつた衆議院は二十一日から休會に入つてゐるが、貴族院は二十一日から豫算審議のため本會議、委員會ともに開會することとなつた

二百萬の支那軍九十萬に激減す

皇軍の猛威で半分以下となる

【東京十九日發同盟】臨時軍事調査によれば武漢攻略後における蔣政權を中心とする支那軍の現有勢力は約九十万に過ぎず最盛期約二百万と稱した兵力の中、半ばは以上を皇軍の猛撃によつて失つた訳である、之を裏面に暴露前後の兵力を比較すれば左の通りである

中央軍	事變前	八六〇、〇〇〇
	武漢攻略後	三九〇、〇〇〇
西北軍		一三三、〇〇〇
北支諸軍		一四六、〇〇〇
山西軍		八〇、〇〇〇
山東軍		五二、〇〇〇
廣東軍		二〇、〇〇〇
國內軍		八〇、〇〇〇
西南軍		七〇、〇〇〇
各省軍		五〇、〇〇〇
計		六三九、〇〇〇
		一二五、〇〇〇
		約一、〇五二、〇〇〇
		四〇、〇〇〇
		五九、〇〇〇
		五〇、〇〇〇
		二〇、〇〇〇
		八〇、〇〇〇
		七〇、〇〇〇
		五〇、〇〇〇
		一五〇、〇〇〇
		約九一九、〇〇〇

廣東治安維持會に新たな行政機關

南海行政委員公署を設置

【廣東十九日發同盟】新體制成立した廣東治安維持會は大體東北支那と同じつゝある樣であるが、行政委員公署を設置し委員長に何つて委任を與へ實際の行政に必要なる顧客を置き

兵役法中改正案貴院に提出さる

猶豫期間の短縮など

【東京十九日發同盟】中等學校以上の諸學校に在學する多年生徒の徴兵延期(繰擧期間の短縮及び現役兵制度の廢止に關し國、滿、支部三省で成案を得たので十八日正式に兵役法中改正法律案として貴族院に提出された、同改正案は本年より實施されるが、豫年度は現行のものより大體各一年づつ短縮され中等學校、專門學校、大學等學校學部科の徴兵猶豫が廢止され、師範學校、高等學校、高等學校、高等科及

同公署委員に任命することになつた他して廣東治安維持會と廣東省の新行政機關として表裏に直接指導の任に當らしめるものである

休會明け議會へ

政府政黨の陣容整備

【東京十九日發同盟】第七十四通常議會貴族院は廿日夫々繰擧大會を開き明治維新の偉業を讃仰し奉ると共に左の如く申合せをなした

一、國務大臣の施政方針に對する質問順序は從來通りとすること

一、二、二十一日は休會なる國務大臣の施政に對する質問を行ふ

一、二十二日は本會議、委員會ともに休むことゝなつた

二十二日にも衆議院は開會

【東京十九日發同盟】衆議院各派交渉會は十九日午前內に開會し左の如く申合せをなした

一、國務大臣の施政演説に對する質問順序は從來通りとすること

一、二十二日は休會なる國務大臣の施政に對する質問を行ふ

國同全體會議

【東京十九日發同盟】國民同盟は十九日午後二時より本部に擴大會議に代る全體會議を開き、安達總裁より特に東亞新秩序の確立として帝大に「大陸對策」特集の必要を力說するところあつた、倉富顧問會長以下役員は總裁指名に依り全部留任に決定、同四時三十分散會した

民政黨役員補充

【東京十九日發同盟】民政黨は今回の役員改選に依り總務役員に缺員を生じたので十九日町田總裁より左の諸氏を指名した

政務調査會長 町田忠治
總務 櫻內幸雄 植原悅二郎 岡田忠彦 岡田喜久治 松田正一

對日通牒を手交

佛參事官外務省を訪問

【東京十九日發同盟】フランス大使館參事官は十九日午前十時三十分外務省を訪問、三谷儀局長を通じて九國條約會議に關するフランス政府の通牒を手交した、右公文內容は未だ明かにされないが、佛政府は

佛政府の通牒

【東京十九日發同盟】フランス政府から外務省に附せられた支那に對する九國條約會議に關する通牒の內容は左の如くである

本使は本國政府の訓令に基き極東に於て遂行せらるべき政策に關するの日本政府の公式態度は佛政府の諒解を得ざるに於ては之を通牒する次第に候、佛政府は

米駐支大使華府に到着

【ワシントン十八日發同盟】十八日午前ワシントンに到着したジョンソン駐支大使は直ちに國務省當局と會談、次で午後ハル長官と三十分間會談したが、會見後同大使は記者團と會見、駐支大使が發表の形式で述べた點は

一、支那の大氣は未だ混沌としてゐない

一、非占領地帶の生活は大體眞常と變らない

一、支那全面の抗戰は益々強化されつゝある

一、非占領地帶の生活は大體眞常と變らない

獨洪兩國の外交政策

完全に意見一致

【ベルリン十八日發同盟】ハンガリー外相チャーキー伯は前後二日間に亘るドイツ訪問を終へ十八日午前獨逸の途に就いたがドイツ、ハンガリー會談の成果につき十八日ドイツ政府から次のコミュニケが發表された

チャーキー、ハンガリー外相のベルリン訪問は頗る成功を收めたものである、ドイツ、ハンガリー獨逸の會談により兩國の外交政策に關し完全な意見の一致が確認された

伯國駐日大使更迭

【リオ・デ・ジヤネイロ十八日發同盟】ブラジル政府は十八日ヴニローゾ現駐日大使を駐伊大使にその後任として現スエーデン駐劄公使フレデリコ・デ・カステロ・ブランコ・クラーク氏を駐日大使に任命する旨正式に發令した

松村文化部長渡支

【東京十九日發同盟】松村奥一文化部長は十九日午後八時東京發中北支視察の途に就き二月中旬歸京の豫定である

人事

▲向山好吉氏(二十四年神戸、東京帝國)二十九日午前九時半東京發歸途に就く

▲鈴木重孝氏(京城帝國教授)十九日京城發九州へ出張

▲後藤牧太氏(朝鮮總督府參事官)十九日午前九時半東京發歸鮮

▲松井石根氏(中支那派遣軍司令官)河原田稼吉氏(同參謀長)川越丈雄氏(同第十三師團長)藤山愛一郎氏(同第十六師團長)高木陸郎氏(同第十八師團長)永井本社東京支局長 二十日午前九時半東京發歸任

出席者

松井石根 河原田稼吉 川越丈雄 藤山愛一郎 高木陸郎 永井本社東京支局長

株が値上りして儲けるなどは

大戰爭をして居ながら

永井 私は、その點は、國民に根本的に認識して居るんぢやないかと思つて居るが、ただ物資が鬪かなものだから、生活に大した變化等無いといふのは嘘でもないそこに表面は卽しやう通りに大變化はないけれども、兎角考へなの民には、日清戰爭、日露戰爭どころの騷ぎでない、とても滿洲の當てのない戰爭で非常に長く掛かるものだといふ事は覺悟して居るんでせう、國民は覺悟して居るのですけれども、うまからお酒を飲つて居るやうに、非常にここに大きな設備をやらなければならぬことになつて、この國民の今の状態を生かして、軍備を活用するといふやうな設備の運營といふものは何

川越 政治問題よりも問題になるのは社會問題だと思ふのですこれは即からさういふ話が出てゐるんですが、この事件で一だけで居るグループと、今日非常に困窮して居るグループとあるんです。例へば、よく寄つて話ですけれども、東京市に於ける花柳界のこの頃の繁昌は非常なものである。市役所よりも役者の給料どんへ增えて行く。料理屋も繁昌して行く。とこうが、一方非常な困窮に陷つて來ますと一遍金融梗塞して參ります、さうすると、一方に於ては金融梗塞といふものが非常に緩和されてゐますが、世間實に奇妙なもので、經濟部門と經濟金融部門に關する話といふものが非常に出たんでも。その時に經濟者(東京商業會議所)が、行き過ぎといふ言葉にいけない、よくない、行き過ぎといふことは無いやうなもの。あゝいふ言葉を使つて來ますと一遍金融梗塞して參ります。それはその人に依つて多少の差はあらうけれども……。それは十一億の豫算にしても、あゝいふ標準のものが設定されるといふことは、財界にある程度刺激を與へてゐるんぢやないかと思ふのですが。

藤山 今の川越さんのお話で個々ひたいのは、われ〳〵にしてもこれだけの仕事をして行くのですから、經濟統制も必要でありませうが、それは相當に財界でも考慮して行かなければ、一方で資金逃びをしてドンヤンやつて居るのに、一方で苦しんで居るといふことはそれはどうかと思ひます。

(河原田稼吉出席)

藤山 今の川越さんのお話で個々ひたいのは、われ〳〵にしてもこれだけの仕事をして行くのですから、經濟統制も必要でありませうが、それは相當に財界でも考慮して行かなければ、一方で資金逃びをしてドンヤンやつて居るのに、一方で苦しんで居るといふことはそれはどうかと思ひます。

永井 要するに、國內相場を無理的に編成するといふことが今最も求められて居るのぢやないかその國內相場が無理的に編成されて來れば、長いことは言はれた際問題ではないが、國家總動員といふことも、どうやら治まるやうになりはしないか。そこで、さつきから資源の話が出て居りますが、つまり力を以て言ひ切れば、國家總動員といふことは、國家總動員といふものの考へ方

臺灣遞信關係の來年度豫算内容

繼續事業が主力をなす

強力放送施設は本年度完成

本島の移入貿易 三億二千八百萬圓

前年より五千萬圓の增加

好況を反映消費部門が活況

昨年末から新春にかけ 輸出糖一時に成約

精糖日糖其他七十萬擔

新興や昭和も輸出

事變貯蓄債券 二千萬圓を新發行

臺灣割當は五萬六千通

賣出しは來月六日から

臺灣遞信關係の來年度豫算内容

繼續事業が主力をなす

強力放送施設は本年度完成

大藏省の豫算を通た十四年度臺灣總督府豫算のうち、交通局遞信部支出の分は總額七百九十五万八千円、臨時部六百二十六万二千円、合計十四百三十二万千五百八十円でこれを十二年度に比較すれば經常部は五十七万四千八百一十八円の增、臨時部は六十二万四千百六十四円の減、合計四万九千二百三十二円の減少である、減少は一見不合理に思へるが、追加豫算として今後提出されるもの國ち未成立の豫算が相當にあり、結局二百万円程度の增加になる豫定である、新規事業としては目新しいものはないが、强力放送、電話網擴充等は本年度完成することと、廢滅の繰延するための經費である

△加入電話設備 特別會計第十五臨五十を增設するための經費でうち經常部二万八千餘臨時部四十二万餘圓

△市外交換機增設 裏市島の市外交換機增設

△局舍新築及同舍新設竝びに交換方式變更 臺北、台中、台南三支局舍の新築及び臺北局舍の一部改築の經費

△通信線路 事業に伴ひ線路をもつて完成せしめ同時に經營費の節減を圖るため臺北、基隆、新竹、台中、台南、高雄、花蓮港、台東、屏東の各通信部に於ける線路の新設改良費

△航空無線關係 航空無線通信施設擴張事業の大なるものがすらりと並んでゐる、主なる項目を擧ぐれば

△澎湖島與間に電話設置 四六円

△通信線路事業に伴ひ線路、電柱擴張の經費 二〇三

△航空無線關係 現在の一回線を二回線同樣の能力を具備せしむるための經費 二〇三

△航空無線關係 同上第二回繼續事業の完成でこれを無線電話するための經費と、廢滅の繰延である 四〇二

△加入電話設備 特別會計第十五臨五十を增設するための經費でうち經常部二万八千餘臨時部四十二万餘圓 三二五

△市外交換機增設 三二五

△局舍新築及同舍新設竝びに交換方式變更 四五九

△十二年度繼續事業の完成で臺灣の都合上十二年度へとなり十四年度をもつて完成せしめ同時に經營費の節減を圖るため臺北、基隆、新竹、台中、台南、高雄、花蓮港、台東、屏東の各通信部に於ける線路の新設改良費 二〇三

△通信線路 全島市外電話ケーブル化の續 六〇〇、〇〇〇

△基隆廣播局舍新築 一三、二〇〇

△臺北、新竹、台中、台南、高雄、花蓮港、台東、屏東の各通信部に於ける線路の新設改良費 二〇三

△臺北、新竹、台中、台南、高雄、花蓮港、台東、屏東の各通信部に於ける線路の新設改良費 二〇三

△長崎、鵝鑾鼻間海底線改良費 四、〇〇〇

△市外電話設備擴張費 二〇五

△臺灣遞信協會設置 四九六

△基隆廣播局舍新築 一三、二〇〇

△地方費行政監督費 一、二〇五

△航海補助費 一、二〇五

△航空無線補助 內譯は內地間二十二万九千円、島內線二十六万四千円

△官廳營繕事業補助 二〇、〇

科學

滿支の新資源 續々工業化へ

東京工業試験所の研究成果

我が化学工業は久しく工業資源の不十分なるため保分の活躍を見ずに今日に至つたが、本邦、殊に多難なる時局下次の二大聖戦の結果愈々益々満洲乃至支那を主にわたる開発なる工業資源によつて飛躍を除去し得ることとなつたので、今やこれ等に関する各方面の研究には驚異なる馬力がかけられて来た而してこの方面の大本山たる商工省の東京工業試験所でも既に研究を積んで来たが、時局に鑑み一層の努力を払ひ、その完結に邁進してゐる、次に満支方面に関係ある研究の現在に於ける経過を述べて見よう

◆アセチレン系統に依る研究

（イ）アセチレンよりブチレングライコールーブタヂエンを経て獨逸のブナに類する人造ゴムの合成に於ける工程に於ける製造の研究をなしつゝある

（ロ）アセチレンよりアセトアルデヒドを経てエタノールの合成並にアセチレンよりアセトアルデヒドーアルデールを経てブタノールの合成に関する触媒並に製造装置の研究から更に中規模製造試験を完了した

（ハ）アセチレンよりベンゾールの製造方法に於ける低圧工業的試験を完結して、日本カーバイト工業株式會社に於て工業實現の運行中にある

◆大豆關係の研究

（イ）工業原料としてまた食料として満洲産大豆より優秀なる大豆油、大豆粉、レシチン分離方法たる有利有力なる特許方法は凡ての研究と試験を経て中間製造試験中で既成も近い

（ロ）この方法で製出する脱脂大豆は牛乳カゼインに匹敵すべくその代用品として製出し得るに至つた

（ハ）此方法で製出する脱脂大豆を用ひグルタミン酸曹達即ち味の素の成分を製造する同所特許法は研究試験を経て製造可能の域に達した

（ニ）右の方法により副生するレシチンは收率よく純粋に得られ大豆の工業化試験と共に完結するであらう

（ホ）上記脱脂大豆を原料として膠着剤不燃性セルロイド、可塑物應用品、製紙用、塗料、人造纖維、人造羊毛等の製造はその一部を残し、略々その研究試験を完結

（ヘ）大豆殻よりパルプの製造に関しては國一ヶ年大豆殻生出額六百万貫、パルプとして百八十万貫程其一割と見るも十八万貫となり有力なる資源であるが、同所では獨特の方法を発出しやく人絹人纖製造に使用すべきパルプの製出に成功した

◆満洲産苦土原料より點火栓碍子と特種陶磁器の製造

自動車オートバイ自轉車その他一般用點火栓碍子は主要として同所關係の方面により製造せられまた航空機用に付ても研究を進め既に研究を了へ製造時期近きにあらう

◆高粱より澱粉並に製飴研究

非常に注意深く洗われた高粱中の蛋白質の溶解と色素の除去に関する種々の考案を得て蛋白質の除き粗白なる澱粉の製出に成功し、工業的實施可能の域に進展した

その他次なる満洲特産物のパルプ化の研究、それ等纖維のタンニン製造の研究或は進行中であるがアムモニア合成、窒化物、窒素の合成単独する硫安の製造、尿素の合成、醗酵によるアムモニア酸化による硝酸の製造、水素ガスの製造、メタノールの合成、石油の合成、石炭の油化、原質燃料の製造等はその多くは試験研究を了へ工業的試験に移つてゐるから既述の要を得られるも近きにあらう

ヴィタミンの種類はどこまで増えるか

AからZまでは夢ではない

ヴィタミンの符号、アルファベットの全文字、すなはちAからZまでもあるといふ考へは、決して荒唐無稽な夢ではない。それは実際に存在してゐる。ただ幸ひなことには、それらのすべてが、あなた方の食物で役に立つわけではなく従つてそれらをビンからキリまで殆んど知る必要は少しもないことである。

例へば、アルファベットの終りの方から勘定して行くならば、ヴィタミンV、X、及びZは、細菌の増殖素としての價値しかもつてゐない。その他、この文字の示すのヴィタミンは、昆蟲類の食物として必要なものが多いのである。

×

ヴィタミンPとなると、これはかなり高等動物にも必要なものとなつて来る。これは眼の黄疸や諸腎臓内消化を助ける酵素の中に見出せるもので、血、それから人間の血液中の血板を增す役目をもつてゐる。この血板は傷をした時などに出血を凝固させる上に大切なものである。

アルファベットの丁度中間あたりにヴィタミンLがあるが、これは酵母菌や脳脊中に見出され、血の除毒の薬薩に必要なものである同じく中ところのヴィタミンPは例の壊血病予防の役目をつとめるヴィタミンCと密接な関係をもちレモン汁や赤蕪類のうちに見出される。この新種のヴィタミンの臨きについては、まだはつきりしたことは判つてゐないが、しかしそれがヴィタミンCと相乗的効果をもつことには疑ひの余地はない。

×

大麦の中に見出されて、動物の胃内消化を助ける酵素ともいつべきヴィタミン、或は鼠の成長を助ける事實中に存在するヴィタミンについては、また新しいので後述されてゐない。

アルファベットの頭の方へ戻つて来ると、發育ヴィタミンAがある。これは人參やバター等の黄色の食物中の脂肪に含まれ、ヴィタミンBは少くとも九つ以上の部分に分れてゐる。そのうち最も重要なものは、最初の三つ、すなはち、チアミン、ニコチン酸（ペラグラ・ラブラの治療因子）リボフラビンである。果實及び卵黄から得られるヴィタミンCと壊血病を予防する白米及蕪菁油に含まれてゐるヴィタミンDは佝僂病に効果をもつてゐる。小麦の胚芽からとれるヴィタミンEは、姙娠に必要である。更に新顯のヴィタミンKについては、これはアルファ草の中に存在されて、或る種の出血を防ぐ働きをもつものとされてゐる。

宇宙線の一つの話題

宇宙線の強度が一定でないことは、現在物理学者の頭を悩ます問題の一つであるが、カーネギー研究所地磁気部のアオアブッシュ博士が、アメリカ物理学協會大会に於いて発表せる説によれば、地球をとりまいて無線しつつある一ケの高電荷を假定することにより宇宙線の強度の変化を説明しつゝあるなしてゐる。若しこの説が正しいとするならば、從来宇宙線の観測から得られた結果は、地球の磁場の影響を除去して、宇宙線の強度そのものの変化を観測することに改められねばならぬ。

アオアッシュ博士の報告を簡単に述べれば、この高電荷の假説は初めて明瞭にしたのはノルウエイの物理学者、カール・ストーマー博士で、極光発生の原因を説明するために地球の周囲に高速度の電子の流れがあることを假定した。この電子の流れは、地球の磁場の影響を受けて、地球の周囲に環状に集まるが、この環状電流の磁場が地球の磁場に加はるために、年々地球の磁力が減少してゆくのである。この環状電流の強度は、太陽の黒点の現象と同様の周期を以て増減することが発見されたが、果してこれが宇宙一般の現象を説明するか、どうか。

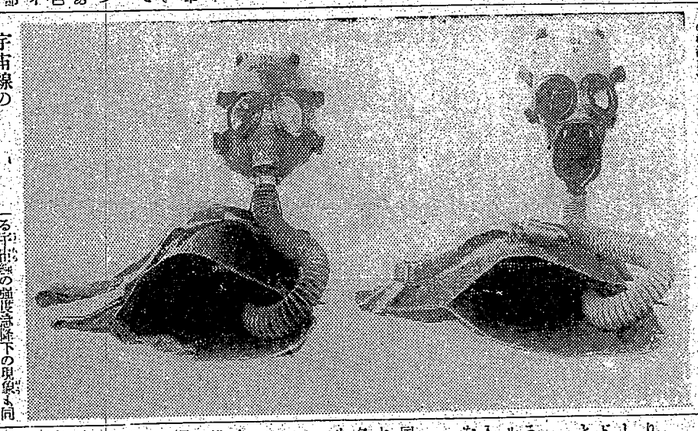
アオアッシュ博士の報告を簡単に述べれば、この高電荷の假説は初めて明瞭にしたのはノルウエイの物理学者、カール・ストーマー博士で、極光発生の原因を説明するために地球の周囲に高速度の電子の流れがあることを假定した。この電子の流れは、地球の磁場の影響を受けて、地球の周囲に環状に集まるが、この環状電流の磁場が地球の磁場に加はるために、年々地球の磁力が減少してゆくのである。この

一生の食事時間は約五年！

ロンドンの醫師、衛生技師等の團體のグループでは一般英國人の生活態度に關し調査研究を行つてゐるが、最近その調査を完了した。その結果人間一生の食事に費す時間を調べると、約五年四ヶ月間となつてゐる。又普通の英國婦人は一生に約十年間を家事に於ける考えばよりも必要な食物の選擇に費してゐると調査者は切に時間の節約と心身の休養とを奨めてゐる

新案ガス・マスク

米國では萬人に合う新案ガス・マスクを發表、國民に常備をしめようとしてゐる（發表されその使用型）



地上滑走機

この珍らしい滑走機で、アメリカ大陸を三十日で横断すると云ふ

アルミニウム工業の革命

今日發達著しき男の玉座を占めてゐるアルミニウムが、ボーキサイトと稱するものから採れるものであることは、既に一般に知られてゐるが、ボーキサイトの名所である。その中、アルミナの含有量が多く、且つ製作費が安いことが必要である。これらの點を考慮して、アルミナの製造に適してゐるものは、ごく少ない。

ボーキサイトは、酸化アルミナと鐵その他の不純物とが混合した赤白の色である。その中、アルミナの含有量が多く、且つ製作費が安いことが必要である。これらの點を考慮して、アルミナの製造に適してゐるものは、ごく少ない。

○

ボーキサイトは、酸化アルミナと鐵その他の不純物とが混合した赤白の色である。その中、アルミナの含有量が多く、且つ製作費が安いことが必要である。これらの點を考慮して、アルミナの製造に適してゐるものは、ごく少ない。

赤色ボーキサイトは、白色ボーキサイトに比べて多く、現在では赤色ボーキサイトは、殆ど全部アルミニウムの製造に使用されてゐる

赤色ボーキサイトは、多量に産出する地方は、ヨーロッパでは、フランス、ハンガリー、ユーゴスラビア、ロシア、イタリア、ギリシャ、ドイツ、オランダ、イギリス、アイルランド、ノルウエー、スエーデン、スペイン、ポルトガル、アメリカでは、アーカンソー、ジョージア、アラバマ、テネシー、ケンタッキー、ミシシッピー、ミズリー、ペンシルバニア、ニュージャージー、ヴァージニア、カロライナ、フロリダ、ルイジアナ、テキサス、カリフォルニア、オレゴン、ワシントン、アイダホ、ユタ、コロラド、ニューメキシコ、アリゾナ、ネバダ、ワイオミング、モンタナ、ノースダコタ、サウスダコタ、ネブラスカ、カンサス、オクラホマ、ミネソタ、アイオワ、ミズリー、イリノイ、インディアナ、ミシガン、ウイスコンシン、ケンタッキー、テネシー、ミシシッピー

南風の歌

(第五回)

加藤武雄作

富田千秋畫

従姉(五)

幸子は、つらそうな眼で、ちらと伯母の顔を見上げた。熱れた野薔薇のやうな黒い瞳だ。長い睫毛の影を落して、右の方がすこし斜視気味の、いつも泣いたあとのやうに見える眼だ。

この眼だ！　と、男子夫人は思つた。規子夫人は、必ずしも意地悪くいぢめるつもりで云つてゐるのでは無かつた——。

「異性の心を惹くといふ事は、女性の名誉にはならないのです。まして、そんな、くだらない事を喜ぶやうなくだらない男に眼をつけられるのは大きな恥といふものです。つまりそれだけくだらない女だと自ら曝れた証拠なのですからね。——はじめてあなたを見た時正直のところ、これはあぶないと思つたのですよ。何か不始末をしでかさなければいいが、不安な気持であなたと云ふ人を、睨めてゐたのです」

「まあ、伯母様」

幸子は、嬉しくて、低く叫ぶやうに云つた。眼が涙に濡れてゐるのが自分にも判つた。

「いいえ、何も不始末をしでかしたといふのではありません。此の手紙は、あなたの知らないことですから、それはわかりますが、此の手紙であなたに此事を云ふのぢやありません。嘸、此の機会に、あなたに少しばかり注意して置き度いのです」

今、規子の為に引込んで居るが前には、所謂インテリ婦人の鋭々しさへ無くもなく見受した。また、日本人には珍しい、無駄口を叩いて、無意義な饒舌を弄する事を嫌ふ風があつた。

「あなたは、阿母さんの事は何にも知らないでせう？」

「え、何にも知りません。あの伯母様、私の阿母様は？」

「知らない方がいいのですよ。知る必要の無いことです——嘘ね、あなたのおかあ様といふ人の為めには、私はどんなに苦労したかわかりません。小夜子さんは、私とは異腹の姉妹でしたがね」

「はらちがひの？——」

それも幸子には初耳だつた。幸子は今まで自分の母は、此の伯母の本当の妹だとばかり思つてゐたのだ。

「まあ！」

「あなたは、阿母さんの事は何にも知らないでせう？」

「え、何にも知りません。あの伯母様、私の阿母様は？」

「知らない方がいいのですよ。知る必要の無いことです——嘘ね、あなたのおかあ様といふ人の為めには、私はどんなに苦労したかわかりません。小夜子さんは、私とは異腹の姉妹でしたがね」

「はらちがひの？——」

それも幸子には初耳だつた。幸子は今まで自分の母は、此の伯母の本当の妹だとばかり思つてゐたのだ。

「こんな事は云はぬもの事でしたね」

伯母は、つい、口を滑らして了つた事を後悔するといふ様にして「ただ、私は、あなたが、小夜子の——あなたのお母さんの二の舞をしないやうにと、それだけをあなたにお願ひするのです」

「はい」

幸子は、さう返事をする外は無かつた。

「阿母様の家は名門のある家ですからね。伯父様も立派な社会的位置のある人なのですから、あなたもこの家の嫡になつた以上、そのつもりで身を慎んで戴はなければ困るのです」

「はい」

伯母は、ついと立つて、廊下へ出て行つた。

「戦略から見た日支の戦争」

(一)

大場彌平

露軍を満州の如く強つたこの支那軍の戦勢は、一八〇六年英国が西軍を叩く前のやうであり、また大戦を共に仏国同盟軍のやうでもつた。しかるに何故か将軍は機を逸することなく敵撃した。

この緒戦こそは、日本軍に与えられた唯一の活路だ。日本は和平解決望なしと見るや、いきなり満州方面より北支の背後を目して進撃を開始した。その間に八太子河を渡つて奉軍の側背に進撃したそれのやうでもある。

この緒戦こそは、日本軍に与えられた唯一の活路だ。日本は和平解決望なしと見るや、いきなり満州方面より北支の背後を目して進撃を開始した。その間に八太子河を渡つて奉軍の側背に進撃したそれのやうでもある。

だから満州の戦勢は、一八〇六年英国が西軍を叩く前のやうであり、また大戦を共に仏国同盟軍のやうでもつた。しかるに何故か将軍は機を逸することなく敵撃した

空壜の山、六千本

山間僻地の小格頭部落民が 文山郡に運んで獻金

台北州文山郡石碇庄小格頭部落は山間僻地の為め従来住民の使つた各種の空壜は買ふ人もなければそれこそ無用の長物として持餘してゐるので今度小格頭分教場の敷地を提供し文山郡役所に届けて来た

【石碇電話】石碇庄在住出征軍人家族に對する生活扶助問題は関係者の協力により相當順調に進捗してゐるが中でも小格頭部落は最も熱心で去る十二月十日迄に一戸當り一圓の醵金を為し其の總額六十圓に達したので之を基金として部落内の貧困者に對する救護事業を起すことゝなり、十八日午前十時より石碇庄役場に於て同部落民代表者が集つて其の使途に關する協議會を開いた

授産所を設置して 遺家族を援護

住宅も二十戸程新築

【石碇電話】石碇庄内の出征軍人遺家族に對する援護事業は目下着々實行中であるが、今回更に授産所を設置して遺家族の援護を為すことゝなり、十八日午前十時より石碇庄役場に於て關係者が集つて協議會を開いた

白衣の勇士

きのふ高雄に歸還

【高雄電話】南支戰線に從軍の白の勇士は十九日午前十時高雄に着船した

原司令官

きのふ臺東發

【臺東十九日發】原馬公警備司令官一行は十九日午前七時四十分多數官民の見送りを受けて台東驛發花蓮港へ向つた

梧棲甲南間に 新道路開鑿

きのふ知事一行視察

【台中電話】梧棲築港に伴つて中部大都市建設に大甲郡民は早くも關聯となり如何なる構想をも盡すべき時機の下に既報の如く郡民並に梧棲港へ向つた

遺族住宅建設

新年度に臺南と嘉義兩市に

援護相談所も新設

【臺南電話】臺南州では從來遺族の住宅に對しては特別の考慮を拂ひ来つたが、新年度に於ては更に之が完璧を期すため軍人、軍屬の遺家族並に傷痍軍人の身の上其他一切の相談指導に關する施設を

辻回線か直線か

梧棲築港と臺中市の繁榮策

先決問題は沙鹿間道路

【臺中電話】梧棲築港に伴ふ臺中市築榮のバロメーターとも云ふべき同港線問題は、愈々十二月二十一日午前十時より市役所に於て關係者が集つて協議會を開いた

花蓮港街で 衞生組結成

區總代打合會で決定

【花蓮港電話】花蓮港街では久しく懸案となつてゐた衞生設備

模範茶業指導所を 文山郡に特設

州農會が劃期的施設

台北州農會では今度本島茶業の重要使命に鑑み、新年度より文山郡に模範茶業指導所を設置することに決定し、總事業費は六萬圓と新庄庄長の土地の寄附と相俟つて本島の茶の名地である文山郡新店庄に大規模の茶業指導所を建設することに決定し、總事業費は六萬圓と新庄庄長の土地の寄附と相俟つて本島の茶の名地である文山郡新店庄に大規模の茶業指導所を建設することに決定し、總事業費は六萬圓と新庄庄長の土地の寄附と相俟つて

青年團を教材に 嘉義郡で研究會

二月十五、六兩日開催

【嘉義電話】嘉義郡青年團では從来青年團の指導方針に就き種々研究を重ねつゝあつたが更に今回左記要領に依つて二月十五、六兩日に亘り郡内青年團幹部を集めて研究會を開催することゝなつた

熱帶醫專の新設を 高雄市も要望

市會中當局に請願か

【高雄電話】

感心な車夫

【臺南電話】高雄市醫師某一行二人乃至夫婦連れ（七）は去る廿日午前二時頃客が中に降り急いだ為め車夫を後に殘し十數間先の停車場に駆け込んだ

小川課長遙弔式

【臺南電話】臺南州警務課長小川義一氏の遙弔式は去る廿四日午後一時より臺南北門町の

高雄に流腦

【臺南電話】高雄市北野町一四二に居住中の鮮人某氏は十八日午後四時頃より突如悪寒と共に高熱を發し

暴行常習の 厄介者

嚴重取締要望

遺族住宅建設

新年度に臺南と嘉義兩市に

援護相談所も新設

【臺南電話】臺南州では從来遺族の住宅に對しては特別の考慮を拂ひ来つたが、新年度に於ては更に之が完璧を期すため軍人、軍屬の遺家族並に傷痍軍人の身の上其他一切の相談指導に關する施設を

臺南州州會

きのふから開會

明るさを増して協議に入つた

屏東射撃會

【屏東電話】屏東州主催軍人分會に於ける射撃大會は十八日午前九時半から警察射撃場に山田郡守初め官民多數を網羅その他警備團防護人會及び郡軍會員等百餘名參列の下に開催したが當日は四時間餘に亘つて

木炭車講習會

【臺北電話】臺灣製炭株式會社では今回木炭車の普及を圖る為め木炭車講習會を開催、州より原田警部補、宮内、保坂、赤司三技手、宮原協會書記等より坂本警部補以下關係職員及び自動車業者廿餘名參集の下に懇切指導を與へ午後二時より全員木炭自動車に便乗し東郊一帶を指導する筈であつて午後四時終了した

聯合青年團

【臺北電話】臺北州下各郡市青年團では今回左記要領に依り聯合青年團を組織することゝなつた

屏東市豫算

きのふ常設委員に内示

【屏東電話】屏東市の昭和十四年度豫算は市長を始めとして此の内容課長の原案に付き慎重審議を加へられ漸く査定を終つたので當局では故後に當度委員の意見を參酌して編成し遺漏なきを期す為十九日午後二時より市會議室にて各常設委員二十五名の參集をもとめ常設委員會を開催、市より高木市長、林助役以下各課長出席、高木市長の施政方針並に豫算編成等に關する説明の後各委員より種々意見希望を開陳、參考資料を提供し之に對し高木市長より就明をなし五時散會した

家事科研究會

【台南電話】台南実務女学校では時局に即應した女子実業補習教育の方針を樹立する為め今回家事科の研究發表會を開き左記の如く

入試を中心に 學校長會議

二十七日臺南州で

【台南電話】台南州では管内の諸學校に於ける實施に關する協議會を左記の如く開催することゝなつた

臺南州新豫算

總額三百七十五萬七千餘圓

けふから州會を開く

臺南州豫算は十四日午後七時より州廳會議室に於て開かれた州參事會に於て原案通り決定し十九日から州會を開く

早川前課長赴任

【臺南電話】臺南州警務課長に榮轉した前臺南警察署長は十九日午前十時二十分臺南驛發汽車にて赴任した

初等教育研究會

【台中電話】台中州主催の初等教育研究會は廿一、廿二の兩日午前八時五十分から埔里社公学校に於て開催される

金原氏文山に轉出

後任に松山郡守

臺北市松山郡守金原丑任は文山郡に轉任、十八日家族同伴で赴任した、同氏の在任は四ケ月そこ〳〵であるが地方民の信望厚くいづれも惜しがつてゐる、後任は前澎湖廳庶務課長で氏は澎湖の人である

小麥競作會

彰化郡で計畫

彰化郡では長期建設に備へ農業增産の實績を擧げ小麥增産に力瘤を入れ小麥增産の知多半甲地に上るので、之が奬勵運動を興す為今回他市郡に率先して彰化郡小麥競作會を組織することとなり、十八日午前十時より郡農會講堂に各街庄關係者を集め島郡守、島羽郡役所庶務課長、近藤警察課長出席の下に打合會を開催し協約の締結事項並に就き協議する所あつたが會長及び幹事選任方は郡守に一任することゝなつた

屏東射擊會

【屏東電話】屏東州主催軍人分會に於ける射撃大會は十八日午前九時半から警察射撃場に山田郡守初め官民多數を網羅その他警備團防護人會及び郡軍會員等百餘名參列の下に開催したが當日は四時間餘に亘つて

木炭車講習會

【臺北電話】臺灣製炭株式會社では今回木炭車の普及を圖る為め木炭車講習會を開催、州より原田警部補、宮内、保坂、赤司三技手、宮原協會書記等より坂本警部補以下關係職員及び自動車業者廿餘名參集の下に懇切指導を與へ午後二時より全員木炭自動車に便乗し東郊一帶を指導する筈であつて午後四時終了した

聯合青年團

【臺北電話】臺灣製炭株式會社では今回左記要領に依り聯合青年團を組織することゝなつた

屏東市豫算

きのふ常設委員に内示

【屏東電話】屏東市の昭和十四年度豫算は市長を始めとして此の内容課長の原案に付き慎重審議を加へられ漸く査定を終つたので當局では故後に當度委員の意見を參酌して編成し遺漏なきを期す為十九日午後二時より市會議室にて各常設委員二十五名の參集をもとめ常設委員會を開催、市より高木市長、林助役以下各課長出席、高木市長の施政方針並に豫算編成等に關する説明の後各委員より種々意見希望を開陳、參考資料を提供し之に對し高木市長より就明をなし五時散會した

家事科研究會

【台南電話】台南実務女学校では時局に即應した女子実業補習教育の方針を樹立する為め今回家事科の研究發表會を開き左記の如く

入試を中心に 學校長會議

二十七日臺南州で

【台南電話】台南州では管内の諸學校に於ける實施に關する協議會を左記の如く

臺中州屬異動

台中州に於ては二月七日附左記の通り異動發令あつた

任臺中州屬 後藤 憲治
任臺中州警部 警務課長兼保安課長 古賀 幹雄
任臺中州警部補 警務課長兼保安課長 小林 愛助
任臺中州警部補

★創作★

紋章

（下）

尾崎一雄

結局、近くに住む友人山崎太平方に出かけ、事情を打明けて紹介して貰ふ事にした。お易い御用と山崎太平の世話で立派な一式の紋服を借り出してくれた。

「お羽織り一寸かけて見て下さい」と云はれ、羽織ると裾口を引張つたりしてゐたが「丁度よろしい、おあつらへのやうですと」と世辞は言つた。

「紋が違ふだらう。かまはないのか」と山崎太平が云ふ。

「そいつを考へたが、どうも仕方ないね。知らん顔で押し通すつもりだ。先方では、伯父さん伯母さんと一くなつてゐるし、若いものばかりだから、僕のうちの紋なんか案外気が附れてゐるのかも知れない。一鬼に角、かうなれば押しの一手でゐるのみだ」

「今どきの若い方々は、そんなことを気になさいませんからね」と母堂が助け船を出してくれた。

「ときに、お紋のこの紋はなんて云ふんですか」

「三つ柏の変り紋で、併徳柏と申します。三つ柏より葉が少しヤシヤです」と説明してくれた。私はそれを頭に叩み込み、紋を三つで包を抱へ山崎太平方を辞した。

○

小田原急行で新宿から一時間ばかりのところに従弟の正太郎の家がある。私は十何年振りかで中部相模のその小都会を訪れたのである。

中学生だつた正太郎は立派な壮年になり、今や堂々たる家長の風格を具へてゐた。赤ん坊だつた彼の末弟が、もうこの春は中学生になると云ふ。細腰の蝦がゐると思つたのは、際だれだつたお袋の窮屈の後身と知つて果れ笑つたりした。暫く久し振りの私を歓待してくれたのである。

やがて私どもは式場に出かけることになつた。私は山崎太平のトランクに入れて持つて来た山崎太平の紋服を取り出し、さも自分のものであるかのやうに、無雑作なやり方で身につけた。つけ終つて何気なく腕にこうつしてみると、我ながら堪能たる紋服姿であつた。だも、他人にまで堪能と見たかどうかは判らぬ。私は自分の紋服姿と云ふと見たことはなかつたのである。

私たちは式場についた。式場はその町の神社の社務所の座敷であつた。やがて私どもはそれぞれ定められた席についた。太郎の家とのつき合ひや家格にしたがつて席はまうけられてゐるのである。

長い儀式であつた。私はたうとう足がしびれてしまつたが、五ツ紋の黒羽織の手前、端然と構へてゐた。次々と取り行はれる儀礼が私には物珍らしかつた。私は大分前に妻をめとり、二人の子供さへある男だが、自分たちの結婚式は極めて簡単に行つたのである。私と妻と実上の仲人の三人が、私の家で小宇を囲んでいつぱい飲み、私と仲人は大いに騒つてオケサ節やニカンソヨを歌々興じ歌らし、果は二人とも打ち倒れて朝まで前後不覚であつた。妻は私と仲人とに風邪を引かせまいと着心地悪にたさうである。私どもの結婚式は右のやうな簡単なものであつた。

したがつて正太郎のやうに何十人もの人を招き、大勢の紳客によつて厳かに取り行はれる儀式は物珍らしく、長い間を退屈せずに坐つてゐることが出来たのである。

やがて式は済んだ。別のところで盛んに酒を呑む宴があるとかで私どもはまたそつちへ案内されることになつた。私が足のしびれを直すために一休みしてゐるところへ、一人の婦人が近づいて来た。よく見るとそれは正太郎の亡き妹の姿であつた。すでに他に嫁してゐる筈で、お客々と云ふのに、二寸見ては判らないほどの変つた装ひをしてゐるのである。

「一雄さん、紋が変へなつたの？」と云つた。私は腕組みを解いたが、ここが大事と傾ない顔で「ああ変へましたよ。いい紋でせう」

「いつ変へなつたの？」

「うむ、ついせんだつて」

「さう、これ何ニ三の紋？」

「これはね、三つ柏の変り紋で、併徳柏と云ふ。おそれ入つた三巴だつたかね。僕はあれがきらひでね」

私は紋などどうでもいい云ふやうに煙草を取り出し、さも大儀さうに火をつけた。一女なんて虫の知らせものだた、云はずものこと云ふ。

よし見てゐろ、僕は本当に自分の家の紋章を変へてしまふぞ！　私は断固そんなことを喊鳴りながら、密々とテニリーの座を立ち出してゐたのである。

水墨畫への憧憬

立野米太郎

水墨畫の極意は胸中山水有り、の境地である。一線一墨淡々として紙中に無限幽玄の精神である。生来無趣の素質とこれが習作に快心を覚ゆるは、以つて望外の心境と致して居る処なり。在郷夢日の如時徒に画道を聴してカンバスを塗布し、筆に於ては水墨墨の境地はよく墨色の変化墨色の機微を会得で、すでに他に嫁してゐる筈で、お客々と云ふのに、二寸見ては判らないほどの変つた装ひをしてゐるのである。

「一雄さん、紋が変へなつたの？」と云つた。私は腕組みを解いたが、ここが大事と傾ない顔で「ああ変へましたよ。いい紋でせう」

「いつ変へなつたの？」

「うむ、ついせんだつて」

「さう、これ何ニ三の紋？」

「これはね、三つ柏の変り紋で、併徳柏と云ふ。おそれ入つた三巴だつたかね。僕はあれがきらひでね」

私は紋などどうでもいい云ふやうに煙草を取り出し、さも大儀さうに火をつけた。一女なんて虫の知らせものだた、云はずものこと云ふ。

よし見てゐろ、僕は本当に自分の家の紋章を変へてしまふぞ！　私は断固そんなことを喊鳴りながら、密々とテニリーの座を立ち出してゐたのである。

讀書

ふりがな廃止雑感

白水社編「ふりがな廃止論とその批判」を讀んで

池田敏雄

やたらにむづかしい漢字を使用したり、ひねくつた語句の言ひ廻しをしなければ、文章の気魄が保てないと考へてゐる人が、世の中には案外多い。

新聞や雑誌を手にしても、百が的で解決な文章がまだ〳〵深山幾やうがありさうなものだが、わかり易く書けば、常識的で面白くないとでも思つてゐるのか、故意にもつたいぶつた書きやうをして、こけおどしをしてゐるが、さう云ふ文章には、意図が見え透いてゐて面白くない。

先日「科学ペン」の新年号を読んでゐたら、新保祐氏が「日本の言語」なる一文の中で、文字を見ればわかるが、耳で聴いただけではわからない言葉はよくない。法律や規則、官公署の公文書等にまだ難しくてわからない語句のあるのは遺憾である。難しくわかり易い、はつきりした正しい日本語を一日も早く、実現したいものであると云ふやうなことを、音声学の立場から云つてをられたが、もつともなことだと思つた。

○

昨年の四号に作家の山本有三氏がその著「戯言と二人の婦人」の中で「国語と国民」と題して国語に関する一つの意見を述べられ、国語審議会の審議にまでもちこまれたが、その後どうなつたか、おかげさまと遠く会つたそのうち耳にしないが、私と仲人は大いに騒つていつぱい飲み、私と仲人は大いに騒つてオケサ節やニカンソヨを歌々興じ歌らし、果は二人とも打ち倒れて朝まで前後不覚であつた。妻は私と仲人とに風邪を引かせまいと着心地悪にたさうである。私どもの結婚式は右のやうな簡単なものであつた。

したがつて正太郎のやうに何十人もの人を招き、大勢の紳客によつて厳かに取り行はれる儀式は物珍らしく、長い間を退屈せずに坐つてゐることが出来たのである。

やがて式は済んだ。別のところで盛んに酒を呑む宴があるとかで私どもはまたそつちへ案内されることになつた。私が足のしびれを直すために一休みしてゐるところへ、一人の婦人が近づいて来た。よく見るとそれは正太郎の亡き妹の姿であつた。すでに他に嫁してゐる筈で、お客々と云ふのに、二寸見ては判らないほどの変つた装ひをしてゐるのである。

「一雄さん、紋が変へなつたの？」と云つた。私は腕組みを解いたが、ここが大事と傾ない顔で「ああ変へましたよ。いい紋でせう」

「いつ変へなつたの？」

「うむ、ついせんだつて」

「さう、これ何ニ三の紋？」

「これはね、三つ柏の変り紋で、併徳柏と云ふ。おそれ入つた三巴だつたかね。僕はあれがきらひでね」

私は紋などどうでもいい云ふやうに煙草を取り出し、さも大儀さうに火をつけた。一女なんて虫の知らせものだた、云はずものこと云ふ。

よし見てゐろ、僕は本当に自分の家の紋章を変へてしまふぞ！　私は断固そんなことを喊鳴りながら、密々とテニリーの座を立ち出してゐたのである。

第二回十人展

廿二日東洋畫廊で

一月二十二日から午後七時まで、市内京町公会堂前東洋畫廊に於て「第二回十人展」が開催されるが、今回の出品者は

松方嬬郎、飯田實英、染地三郎、吉川英光、森田亀女、久保田明光、小田部二平、山田東洋の諸氏であるが、開催に当り次の如き抱負を述べてゐる

山田　東洋

吾々十人展の発足も第二回を迎へ就中に小品ではあるが展近用されば、開催毎に新作を発表するといふ事は、中々骨の折れる事である。一線一墨淡々として紙中に無限幽玄の精神である。生来無趣の素質とこれが習作に快心を覚ゆるは、以つて望外の心境と致して居る処なり。在郷夢日の如時徒に画道を聴してカンバスを塗布し、筆に於ては水墨墨の境地はよく墨色の変化墨色の機微を会得で、すでに他に嫁してゐる筈で、お客々と云ふのに、二寸見ては判らないほどの変つた装ひをしてゐるのである。

「一雄さん、紋が変へなつたの？」と云つた。私は腕組みを解いたが、ここが大事と傾ない顔で「ああ変へましたよ。いい紋でせう」

「いつ変へなつたの？」

「うむ、ついせんだつて」

「さう、これ何ニ三の紋？」

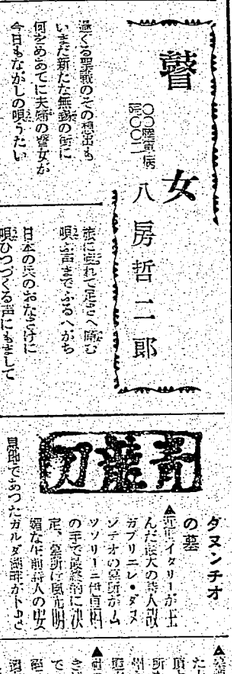
「これはね、三つ柏の変り紋で、併徳柏と云ふ。おそれ入つた三巴だつたかね。僕はあれがきらひでね」

私は紋などどうでもいい云ふやうに煙草を取り出し、さも大儀さうに火をつけた。一女なんて虫の知らせものだた、云はずものこと云ふ。

よし見てゐろ、僕は本当に自分の家の紋章を変へてしまふぞ！　私は断固そんなことを喊鳴りながら、密々とテニリーの座を立ち出してゐたのである。

贅

八房哲二郎



大瀑布

（中山高原民所蔵八尺五寸）故野澤如洋畫

雑感

ダヌンチオの墓

▲伊太利イタリーが生んだ最大の詩人ガブリエレ・ダヌンチオの墓所がムソリーニ首相の手で整備に着手、今秋の風光明媚な生前詩人の埋骨地イサイプラスに改葬されるといふ

▲詩の国伊太利にはサイプラスと云ふ名がぴつたりに似合ふ、風光明媚な地が多いに違ひない、このダヌンチオの墓所に選ばれたものであるが、これ程偉大な詩人はイタリーの誇る世界的詩人ならうといはれるだけに、そのうち盛大な改葬式が挙行されるであらう

▲ダヌンチオは一九一五年伊太利が欧洲大戦に参加するや、自ら志願兵として空軍に入り、飛行機に乗つて敵地上空を飛び廻つて宣伝ビラを撒いたり、爆弾を投下したりして、大いに活躍したが、一九一八年オーストリアの飛行機と空中戦を交へた際、誤つて墜落し、重傷を負ひ、一時は生命も危ぶまれたが、幸ひ全快した

▲ダヌンチオは詩人としてばかりでなく、政治家としても、また軍人としても、実に偉大な人物であつた、彼は一九一九年フィウメ占領事件を惹起したが、これは伊太利政府の意向に反して、フィウメ占領軍を組織し、自ら総督となつて、フィウメ市を占領したのである、この事件は、伊太利政府を困らせたが、ダヌンチオの人気は非常なもので、伊太利国民は挙つてダヌンチオを支持したのである

▲ダヌンチオは、一九二一年フィウメ市を去つたが、その後は、ガルダ湖畔の別荘に隠棲して、詩作に没頭し、一九二四年には、伊太利政府から、ガルダ湖畔の別荘を贈られ、ここに住んでゐたが、一九三八年三月一日、七十五歳の高齢で、この別荘で逝去した

▲ダヌンチオの遺骸は、ガルダ湖畔の別荘に安置されてゐたが、今秋イサイプラスに改葬されるのである

第一回十人展

廿二日東洋畫廊で

一月二十二日から午後七時まで、市内京町公会堂前東洋畫廊に於て「第二回十人展」が開催されるが、今回の出品者は

松方嬬郎、飯田實英、染地三郎、吉川英光、森田亀女、久保田明光、小田部二平、山田東洋の諸氏であるが、開催に当り次の如き抱負を述べてゐる

山田　東洋

吾々十人展の発足も第二回を迎へ就中に小品ではあるが展近用されば、開催毎に新作を発表するといふ事は、中々骨の折れる事である。一線一墨淡々として紙中に無限幽玄の精神である。生来無趣の素質とこれが習作に快心を覚ゆるは、以つて望外の心境と致して居る処なり。在郷夢日の如時徒に画道を聴してカンバスを塗布し、筆に於ては水墨墨の境地はよく墨色の変化墨色の機微を会得で、すでに他に嫁してゐる筈で、お客々と云ふのに、二寸見ては判らないほどの変つた装ひをしてゐるのである。

「一雄さん、紋が変へなつたの？」と云つた。私は腕組みを解いたが、ここが大事と傾ない顔で「ああ変へましたよ。いい紋でせう」

「いつ変へなつたの？」

「うむ、ついせんだつて」

「さう、これ何ニ三の紋？」

「これはね、三つ柏の変り紋で、併徳柏と云ふ。おそれ入つた三巴だつたかね。僕はあれがきらひでね」

私は紋などどうでもいい云ふやうに煙草を取り出し、さも大儀さうに火をつけた。一女なんて虫の知らせものだた、云はずものこと云ふ。

よし見てゐろ、僕は本当に自分の家の紋章を変へてしまふぞ！　私は断固そんなことを喊鳴りながら、密々とテニリーの座を立ち出してゐたのである。

機寫謄轉輪ロンド　純國産

新型六號・式紙送動自

操作簡單・印刷鮮麗、

一類機中最も使ひよい

國產第一級の優秀機

•五號型—ロンド普及型　•給紙型自動インキ自給紙型

東京•日本橋通

丸善株式會社

支店出張所

天下無敵

りん病には十日藥

大阪　隈田春日堂謹製

蛇の目ミシン

何處へ行つても・「蛇の目ミシン」なら話が通ります

特典型録と産業報告無代進呈

臺北市表町二丁目一〇　帝國ミシン臺灣販賣部

臺北市榮町四丁目三十　帝國ミシン臺北營業部

優良講義録推奨

中學講義無代進呈

獨逸青少年大喜び

自宅通習一ケ半

軍人志願

巡査受験

自動車運轉手受驗

藥種商受驗

鐵道局雇員

（第三種郵便物認可）　昭和十四年一月二十日（金曜日）　臺灣日日新報　第一万三千九百五十二號　A　（七）

檜舞臺で 始めて施政方針の演說をする石渡藏相

"吃らんだらう"と自信ありさう

【東京十九日發　本社特電】休會中の政局で面喰つた佐藤七十四議會事になつたが昨晩下當然衆議院の目を集めるこの三演說の四年前首相の蔵相の蔵相歴聞盡り、有田外相の場合れ調し、大臣新入組の石渡藏相がこの初日にどんな初演說をやらせるか、組閣以來の人氣呑け に新藏相施政演說は大分方々の噂に上つて居る、そこで十九日朝、演說除りの手入れを終つてホッと一息の石渡さんを藏相官邸に訪れて處女演說の弁を聞いて見た「檜舞台の初演說はどうですか」と聞けば「いや自信ないね、一昨年本會議で二、三度やつたが昨晩下當然衆議院の目を集めるこの三演說の四年前首

大相撲春場所

寫眞上は景氣上乘の大相撲春場所、下は打倒双葉の先陣の功名をあげた安藝ノ海が藤島親方（元常の花）を病床に訪ねて喜びを傳へてゐる所

肥州、玉の海を屠る
勝ち放しは出羽湊

八日目勝負

【東京十九日發同盟】大相撲春場所八日目新宿左の如し

中入後

松浦（下手投）一渡
番神山（突出し）土州
宮士（送り倒し）錦ケ關
川伯投げ）神武山
桂ノ里（突出し）暁
青葉城（下手投）海光山
高砂（突出し）大邱山

佐渡ノ海（打棄り）谷
若川（突出し）富ノ山
加古川（不戰勝）射水川
櫻ノ國（突出し）醍醐
照國（寄切り）沼ノ海
花籠（寄切り）旨ノ里
出羽湊（寄切り）千賀ノ浦
源氏山（寄切り）天龍
四海波（突出し）國ノ華
佐賀ノ花（突出し）八洲
若葉山（寄切り）小松
綾ノ里（下手投）松ノ浦

巴川（寄切り）和歌島
駒の里（突出し）笠置山
出羽湊（投げ）錦の里
大潮（突出し）出羽花
五ツ島（押出し）肥州山
前田山（寄倒し）安藝海
金剛（投げ）大宮
龍王山（押込み）橋
大國（寄倒し）南
鹿島洋（下手投）小島川

双葉山（寄切り）石
男女ノ川（掬投）櫻ノ國

打出六時三十五分

五年振で慶大勝つ
早慶氷上ホツケー

第八回早慶氷上ホッケー定期戰は十六日午後七時二十分から芝浦スケート場で小銃、須賀關君審判の下に擧行、早大はリーグ戰、全日本學生當時のそうたるオヴァーツの連絡を見せずチャンスを作り得なかつたのに對し慶大は堤の留身突入成功し第一、二ラウンドに各一點をあげ2―0とリード宅三ラン

大相撲幕内十両星取表

（十三日目）

東方														西方
男女川	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	武蔵山
双葉山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	綾岩
前田山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	若葉山
名寄岩	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	玉の海
羽黒山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	照國
笠置山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	旭洲
九州山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	安藝海
鹿島洋	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	駒の里
龍王山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	源氏山
五ツ島	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	大邱山
和歌島	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	小利島
櫛ノ里	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	駒ノ里
綾ノ國	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	大浪
若川	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	小利島
出羽花	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	駒ノ里
武藏山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	大浪
玉の海	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	大邱山
照國	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	海光山
旭洲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	肥州山
安藝海	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	鶴ケ濱
駒の里	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	龍華山
源氏山	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	金剛
松浦潟	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	巴川
倭國	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	出羽湊
岩川	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	櫻ノ國

空のフォードの新記錄

この國産國民車フォード」というふべき飛行機フリヴァー型が遂行し乍々の飛行國にその鮮烈な姿を現はしてゐる、此ボ行機は重量も千二百五十弗から二千弗といふ自動車で、ガソリンも殆ど喰はず、能るお手軽に空の快味を味ふといふのが特長だ同飛行機の設計者である飛行家ジョニイ・ジョンズ君は去る日フリヴァー型「アエロンカ」號に搭乘しロサンゼルス、ニューヨーク間を無着陸飛行をやつてのけ二十時間三十七分といふ新飛行機による米大陸横斷の新記録を作つた、この飛行に要した原動機燃料消費量、小林庄兵、陳州會議員多数米國の區區あり、柔道親列には城島庄長、鍛道親列は百戸部長が當り午後四時解散記

三峽分室武道始

台北州海山郡鶯歌庄三峽分室には去る十七日午後一時より同分室武道場に於て武德會式を擧行した原野郡守、小林庄長、陳州會議員多数來賓の臨席あり、柔道親列には城島庄長、鍛道親列は百戸部長が當り午後四時解散記

大崎八段講評

△大相久保の二回步は相當に悩んだが七一桂さへ開れば八二金打で寄つてゐるが十はいけないの

王將 敗退棋戰

（四十其）

（棋譜氏 一回第二回目）

香平次　四段　◎大和久彪
平手先　四段　◎奥野基芳

（第七は三飛成迄成の局面）

（第八は八三金迄成の局面）

ギリシヤへ孫選手派遣

陸連主催の第二回選考會は十六日關係左の如き派遣方を決定したギリシヤ國アテネの新聞プラヴィニ紙の主催で今年八月アテネを發着するマラソン大會にわが

奉納武道大會

二月十一日彰化で

彰化市では恒例に依り來る二月十一日午前九時より武德殿に於て紀元節奉納武道大會を開催するので十日午後二時半より公會堂に各官衙長を集めて打合會を開催協議の結果次の如く決定した

一、個人部　市民團一團、郡役團一團、警察團一團、市役所一團、鐵道部、郡農務課各一團
二、柔道部　警察團、郡農務課各一團
三、劍道部　市役所、市民團、郡役所各一團
四、各團選手數は五名とし補缺二名とす
五、單一試合は個人組、團體とし團體戰は勝敗制とし團體戰は三段以下柔道は五段以下劍道は四段以下とす
六、試合は團體戰は一人二本勝負とす

地方近事

▲全住民の國語化を圖る　全住民の國語化を圖るため新竹州竹東郡內埔庄では

內埔

鳥の昨年六月より庄下各部落各庄會に於て實施に着手、去る十五日午後六時頃迄に全部落の終了を告げたが、之れ等の部落は何れも山間僻地にして、從來國語の普及甚だ不良の狀態にあつたので、今回の實施に當つては、豫め國語講習所を設けて、公學校教師を初め各部落の有志、巡査等を講師として國語普及に努めて來た結果、部落民の普及に對する認識及興味は相當に向上し、今回の實施に當つては、何れの部落も非常に熱心にして、今後も此の調子でいけば全住民が全部國語を使用する時も遠からざるを信ずる次第である

▲新竹州潮州街長更迭　新竹州潮州街長は今般左の如く更迭した

潮州

▲潮州街長陳錦芳　高雄州潮州郡內埔庄長陳錦芳氏は今般左の如く更迭した

內埔

▲潮州街長陳錦芳　高雄州潮州郡內埔庄長陳錦芳氏は今般左の如く更迭した

岡山

▲總督府　岡山郡下農業組合總代會及役員會は左記日割にて開催される

岡山

▲潮州街長陳錦芳　高雄州潮州郡內埔庄長陳錦芳氏は今般左の如く更迭した

林鳳

▲新竹廳警視任　今回新竹廳警察課內勤主任として四ヶ年勤續し公平無私の人格者として內外共に其人望を博して居た新竹部は花蓮港廳警察課內勤主任として榮轉十日午前九時一二十分に官民多數に見送られ出發した

▲大坪警務官任　四山郡警察課內勤主任として當地に赴任した

竹南

▲警務官異動　新竹州警務課勤務

鹿港

▲警務官異動　新竹州警務課勤務

彰化

▲總督官　彰化市長鄭汝南氏は來る二十一日午後二時より市役所樓上に於て定例市會を開催する

▲警務官異動　彰化郡警察課勤務

花壇

▲花壇信用組合　彰化郡花壇信用組合は十六日午前十時より組合事務所に於て役員會を開催し左記事項に關する打合會を開催した

▲會議　同山郡警察課より通牒發布した強盜犯人の逮捕に關する注意の件、甲科試驗に關する件、前期繰越金の件、第一次合組合通知があつた

▲射撃會　同山郡在郷軍人分會射撃競技會開催の豫定にて去る十二日午前九時より前路射撃場に於て五野郡守、吉田警務局長其の他各部長出席の上分會長、各庄長、各團長、各庄會議員の分一等田中（慶）、二等片岡部長、二等大塚庄長、四等伊藤（慶）、五等白（慶）、六等大塚庄長、四等伊藤（慶）、五等白（慶）、六等大塚庄長、四等伊藤（慶）、五等白（慶）、六